

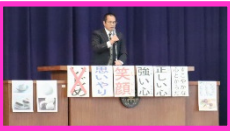


人権集会 人に優しく みんな笑顔に



12月9日(月)に、代表委員会が中心となって人権集会を行いました。まず初めに代表委員が12月10日は「世界人権デー」であることを全校児童に伝え、人権とは「人が人として、決められたルールの中で自由に考え、自由に行動できる権利」であり、人が生まれた時からもっていることを説明しました。

続いて、世界や日本国内ではどんな人権問題があるか全校児童に考えてもらうために、寸劇で問題となる場面を演じていきました。「男女や生まれた国の文化、風習、宗教など様々な違いで差別することなく、違いを認め合い、互いに尊重し合って生活することの大切さ」「けがや障がいのある人を思いやり、みんなが気持ちよく過ごせるよう心がけること」「ネットやSNSで人を傷つける書き込みをしないこと」など具体的に分かりやすく表現しました。最後に、「心無い言葉や嫌な言葉などを簡単に言うてしまう常磐っ子になってほしくありません。みんなが明るく楽しい学校生活を送るために、温かい言葉がけや優しい言葉をたくさん増やしていきましょう。**常磐っ子みんなの笑顔が大切です**」とまとめてくれました。



会の最後に私からは、「真っ白なきれいな心、素直で正しい心をもつことが大切」「常磐小の校訓のように、**強い心、正しい心、すこやかな心とからだ**をもち続けなければならない。そして、人の心を傷つけるいじめは絶対にいけないことであり、思いやりの心をもって人に接し、**常磐っ子みんな、常磐学区のみんなが笑顔になってほしい**」ことを伝えました。

6年生が作った「常小かるた」にある「ときわのわ」。「わすれない ときわのまちの あたたかさ」にあるように、**常磐っ子みんなが温かな心をもち続ける**ことを願っています。

1年生 幼保小交流会 ようこそ常磐小学校へ

12月3日(火)に、1年生が幼保小交流会を行いました。これは、来年度常磐小学校に入学してくる園児と1年生が交流を深め、園児の皆さんが安心して小学校に登校できるようにすることを目的としています。また、1年生が小学生としての自覚を高めながら、園児にいろいろなことを教えてあげること、1年生自身も成長していくことをねらっています。



1年生の子たちは、小学校の教室やおとぎの部屋(図書室)、音楽室、理科室、家庭科室、職員室など、自分たちが学習している場所を案内し、学校でいろいろな勉強を学べることを教えてあげていま

した。続いて体育館では、1年生が園児に楽しんでもらうために、学校にあるどんぐりや松ぼっくりなどの自然を生かした遊び道具でおもてなしをしました。生活科や図画工作の授業で1年生が工夫を凝らして作った「どんぐりころがし、まつぼっくりつり、おはなごま、トントンずもう、けんだま」などの遊びに園児たちは夢中になり、さらに自然のものを使った賞品をもらって大喜びでした。



4月から、一緒になって**仲良く登校**してくる日がとても待ち遠しいです。

